

## 統計ファイナンスプログラムについて（H28 年度より）

M1 から主ゼミを履修するか、M2 で指導を受ける主ゼミの教員が明確でないと、統計ファイナンスプログラムの修了は困難です。その教員の専門分野は、数理または計量ファイナンス、統計学、計量経済学などを想定しています。

以下統計ファイナンスプログラムの、主ゼミ、経済統計 WS、インディペンデントスタディ合わせて 1 2 単位以上の標準的な履修パターンについて説明します。インディペンデントスタディの履修に際しては、指導の先生ともよく相談してください。修了にはその他に、所定のコア科目および関連科目の単位も必要です。

### ●5 年一貫の方

M1 で経済統計 WS に登録し、そこで修士論文を発表する。経済統計 WS の単位も取得すること。

M1 で主ゼミを履修する。

M1 でインディペンデントスタディを履修する（必ずインディペンデントスタディ担当教員に事前に連絡すること）。

### ●そうでない方（M1 から主ゼミ履修）

M1 と M2 で主ゼミを履修する。

M2 で経済統計 WS に登録し、そこで修士論文を発表する。経済統計 WS の単位は必修とはしないが、出席の上で単位取得が望ましい。

何か特別な事情がある場合に限り、M1 または M2 でのインディペンデントスタディの履修を認める（インディペンデントスタディ担当教員と相談し、十分な調整と事前の了解が必要）。

### ●そうでない方（M2 から主ゼミ履修）

M2 で主ゼミを履修する。

M2 で経済統計 WS に登録し、そこで修士論文を発表する。経済統計 WS の単位も取得すること。

M1 または M2 でインディペンデントスタディを履修する（必ずインディペンデントスタディ担当の教員に事前に連絡すること）。

（註）経済統計 WS の単位取得は、修士論文の発表と出席を必要とする。経済統計 WS 履修の際には、ゼミの先生にもその旨を話すこと。